



2020年5月14日



各 位

会 社 名 株式会社リンクアンドモチベーション
 代 表 者 名 代表取締役会長 小笹 芳央
 (コード番号: 2170 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役 グループデザイン室担当 大野 俊一
 (TEL. 03-6779-9494)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日取締役会にて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、2020年2月13日に開示した2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	当期利益 (百万円)	親会社の所有者 に 帰属する 当期利益 (百万円)	基本的 1株当たり 当期利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	41,000	2,870	1,570	1,430	13.57
今回修正予想 (B)	未定	未定	未定	未定	未定
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2019年12月期)	38,191	2,007	1,090	1,086	10.30

2. 業績予想修正の理由

当社グループの当第1四半期連結会計期間の業績につきましては、本日開示いたしました「2020年12月期 第1四半期決算短信」に記載の通りですが、新型コロナウイルス感染症の収束時期や緊急事態宣言解除後の消費者動向など不確実性の高まりによって、今後も先行き不透明な状況が続くことが見込まれ、第2四半期以降も当社グループの事業活動への影響は継続するものと想定しております。組織開発ディビジョンにおいては、集合型研修やイベントの延期・キャンセル、先行き不透明な経営環境で中小・ベンチャー企業を中心に「モチベーションクラウド」の休会・退会が増加しており、大手企業の休会・退会も発生し始めています。個人開発ディビジョンにおいては、緊急事態宣言の期間延長に伴い、一部教室の休校期間延長、さらに、マッチングディビジョンにおいては、企業の人材採用抑制による紹介人数の減少や、派遣先の休業に伴う稼働の減少が予想されます。

こうした状況を踏まえ、現時点では業績に与える不確定要素が多く、連結業績予想を合理的に算定し直すことが困難と判断し、今後の見通しについては、未定とさせていただきます。今後、新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら、算定が可能となり次第、速やかに開示いたします。

以 上